

2015 koken No.14  
New Year

(一社)高知県建設業協会「高建(こうけん)」  
平成 27 年 1 月 発行 No.14 新春号  
年 4 回 発行 (1 月 4 月 7 月 10 月)



協 会 通 信

# 高 建

新春

・ 新年のご挨拶

## 運 載

・ 高知県の土木史  
「近代化へ基盤整備 (近代・戦前) ①」

・ 土木人物伝⑭  
「清水真澄」  
県都の戦災復興プラン確立

## 高 知 提 供 情 報

・ 南海地震に備えちよき  
・ 観光案内



# 当協会 SNS ページ はじめました!!



## Facebook

ページ



URL : <https://www.facebook.com/kokenkyo>



## twitter

アカウント



URL : <https://twitter.com/kouchikenkyo>



## You Tube

チャンネル



URL : <https://www.youtube.com/channel/UCBQZhwciUqPLAIu5WtDXAA>



当協会 facebook ページ、twitter アカウント、YouTube チャンネル  
を開設いたしました!!

上記 URL を検索していただくか、各 SNS にて「高知県建設業協会」と  
検索してください。

協会の活動を幅広く発信していきます!

マスコットキャラクター「まもるくん」のアイコンが目印!

いいね!、フォローをよろしくお願いいたします!



一般社団法人  
高知県建設業協会

謹んで

新年のご挨拶を

申し上げます

旧年中は一方ならぬ御厚情を賜わり  
誠にありがとうございました。  
本年も倍旧のお引き立てのほど  
よろしくお願い申し上げます。

一般社団法人 高知県建設業協会



**新年のご挨拶** ..... **5**

**高知県の土木史** ..... **10**

第5章 近代化へ基盤整備（近代・戦前）

**土木人物伝⑭** ..... **14**

清水 真澄 1885 ~ 1954  
~ 県都の戦災復興プラン確立 ~

**協会インフォメーション** ..... **15**

◆本部だより◆

**お知らせ** ..... **21**

**建設業に働く若者からのメッセージ** — **27**

第14話 女性にしかできない仕事を

**生活習慣を見直しましょう⑬** ..... **30**

**統計資料** ..... **31**

**けんせつの絵コンテスト 受賞作品** — **34**

**クロスワードパズル** ..... **39**

**南海地震に備えちよき** ..... **40**

**観光案内** ..... **42**

高  
提  
供  
情  
報



(写真提供：高知県)

**板垣退助(1837-1919)**

自由民権運動の父といわれ、「庶民派」の政治家として国民から圧倒的な支持を受けていた。愛国公党を結成し民権議院設立建白書を提出。また土佐に立志社をつくり自由民権運動を指導した。薨去後も民主政治の草分けとして人気が高く、第二次世界大戦後は50銭政府紙幣、日本銀行券B100円券に肖像が用いられた。

# 新年挨拶

フオローの風を活かし、  
建設従事者の処遇改善を



会長 山 中 栄 広

一般社団法人高知県建設業協会

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

旧年中は当協会のご支援・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

会員皆様とともに新年のスタートをお祝いするとともに、本年が明るく希望に満ちた一年となることを祈念致します。

高知県内における建設産業の経過を見ると、平成9年頃をピークに、平成10年以降続く第一次・第二次財政構造改革、16年の三位一体改革、そして21年には「コンクリートから人へ」と、業界にとって大変長い試練の時代が続きました。

その結果、平成20年前後にはピーク時の実に28%にまで事業量が落ち込み、多くの同業者が倒産廃業、貴重な人材は整理退職、転職を余儀なくされました。

我国の建設業界全体が疲弊する中で、東日本大震災が発生し、加えて、幾多の大風水災害等に見舞われましたが、

うな中、昨年6月の国会において改正公共工物品確法が成立施行されました。

地域の安全・安心を守ることもインフラ整備を使命とする建設業界には、画期的なフオローの風であり、担い手確保育成、技能工の処遇改善に大きな一歩となると信じています。

若者が建設業界を離れ敬遠する最大の要因は、他業界との著しい処遇格差であります。このたびの担い手三法にはこの問題を解決し、建設業の活性化と地域建設業の再生を実現する、その理念が込められております。今後の県内建設工事の発注においては、この法の理念に則った施策の早期実施を強く期待する次第であります。

結びに、建設産業が県民皆様の安全で安心できる生活を守るとともに経済・雇用を支える基幹産業として健全に存続し、さらには、建設業で働く若者が夢と希望を持ち将来を託せる産業に成長できますよう、ご関係の皆様方、会員皆様方のお力添えとご指導ご協力を重ねてお願い申し上げます。新年のご挨拶と致します。



# 年頭のごあいさつ

地域を支える建設業の活性化に向けて



知事 尾 崎 正 直

高知県

新年明けましておめでとう  
ございます。

皆様におかれましては、新春を健やかに迎え、新年から喜び申し上げます。

昨年は、広島県をはじめ、全国各地で甚大な土砂災害が発生し、本県におきましても、8月の台風第12号及び第11号の豪雨により、大きな被害が発生いたしました。

多いところで年間雨量の5割、8月平均値の4倍を超える記録的な豪雨により、道路の被災や地すべりが発生するなど、多くの公共施設等が被害を受けたうえ、道路の寸断などによって県内40カ所でも孤立を余儀なくされた地域もありました。

そのような状況の中で、建設業の皆様には、被害箇所把握や応急復旧作業など、被災当初から迅速に活動いただきましたことに、心から御礼を申し上げます。

本県では、自然災害への対策や南海トラフ地震対策、立ち遅れているインフラ整備の促進など、県民の皆様の生命

や生活を守るために必要な重要課題が山積しています。

南海トラフ地震対策におきましては、地震発生時の道路啓開計画を年度内に策定することを目指し、国や自衛隊、警察本部とともに、高知県建設業協会にもご参加いただき、協議を進めております。

また、インフラ整備に関しましては、本県の最重要課題の一つである四国8の字ネットワークにおいて、「高知南IC」から「なんこく南IC」間で、年度内の供用を目指し、整備が進められています。

この区間が開通いたしますと、南海トラフ地震発生時においても津波の影響を受けることなく広域的な災害拠点病院である高知医療センターへアクセスできることとなりますので、災害時における医療救護体制の確保の面からも大きな期待をしております。

今後とも、命の道となる四国8の字ネットワークの整備を着実に進めるため、関係機関と一体となって取り組んでまいります。

こうした取組には、高知県建設業協会をはじめとする建設業界の皆様のご尽力が必要不可欠でございますので、今後ともご支援、ご協力をお願い申し上げます。

県では、昨年2月に「高知県建設業活性化プラン」を策定し、地域を支える建設業の活性化に取り組んでいます。

これまで、建設業者の皆様との多様な相談に対応する活性化支援窓口を設置したほか、高知県建設業協会と連携し、施工力の向上を目的とした研修会を開催いたしました。

また、建設業の重要性ややりがい若くは若い世代に知ってもらうために、高知県建設業協会が開催した「こつこつ防災フェスタ2014」やテレビCMなど、建設業のイメージアップにつながる取組も支援しております。

さらに、建設業者の皆様から特に要望の多い4月から6月の端境期対策として、雇用の継続や企業の経営安定に結びつく、工事の平準化を進めております。

具体的には、年度を跨いで十分な工期が確保できる繰越制度の柔軟な活用や、来年度の県単事業の一部を、前倒しで年度内に発注できる制度も活用してまいります。

昨年6月には「公共工事の品質確保の促進に関する法律」が改正され、中長期的な担い手の確保や受注しやすい環境

の整備などについて、発注者の責務が明確化されました。

今後、その趣旨も踏まえ、課題となつている若年入職者の確保と定着に向けて取り組んでまいりたいと考えております。

他方、先の独占禁止法違反事案を契機とした建設業全体の信頼回復に向け、県主催でコンプライアンス研修会を開催し、建設業者の皆様に参加していただきますとともに、建設業協会各支部との意見交換の場でも、コンプライアンス確立への取組の継続をお願いしているところであります。建設業者の皆様におかれましては、自主的なコンプライアンス確立にご尽力いただき、建設業全体の信頼回復につなげていただきたいと思います。

最後に、新しい年が皆様にとりまして、実りの多い一年となりますことを心からお祈りいたします。



## 年頭のご挨拶

災害に強い四国を目指して



四国地方整備局

局長 三浦真紀

平成27年の輝かしい年を迎え、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

日頃から、四国の安全安心活力ある地域づくりを支える社会インフラの整備・維持管理などに多大なるご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は災害の多い年でした。四国でも8月には台風12号・11号が相次いで来襲し、いずれも1000mmを超える記録的豪雨となりました。高知県内においては、四万十市、いの町、日高村で内水氾濫が、高知市、安芸市、北川村で法面崩壊が、さらに、大豊町では地滑りなど多くの災害・被害等が発生し、日常生活や経済活動に大きな影響が生じました。その一方で、波介川導水路のように、過去の大規模災害時に比べて2倍以上の雨が降つたにもかかわらず、今回は家屋浸水被害が10分の1と大幅に軽減し、整備効果を大きく発現したところもありました。インフラ整備を行えば、確実に効果が上がつてい

ることが確認されたと言えます。

また、地元の建設業者の皆様には、これらの災害発生時に迅速に初動体制を立ち上げ、真つ先に活躍していただき誠にありがとうございました。これらの経験を、今後の防災対策に活かしていただければと存じます。

四国においては、風水害のみならず、南海トラフ巨大地震に対する備えも喫緊の課題となっております。現在、高知海岸では海岸堤防の耐震・液状化対策、須崎港湾口では防波堤改良を実施しております。また、災害発生時に「命の道」として被災地の救援・救護・救命活動などに大きな効果を発揮する「四国8の字ネットワーク」の整備も推進しております。今年は大山道路並びに高知南国道路「高知南IC」なんこく南ICの開通を予定しており、平成27年度には「なんこく南IC」高知龍馬空港IC並びに高知西バイパス「枝川IC」天神ICの開通も予定してお

ります。

もう一つの重要な課題としては、老朽化対策があります。

我が国は高度成長期に急速に社会インフラを整備しましたが、これらを適切に維持管理し長寿命化を図っていく必要があります。道路は施行規則が昨年改正され、橋やトンネルは5年に一度の目視点検が義務づけられました。四国管内の橋梁は、約46000橋あるうち、76%にあたる約35000橋が市町村が管理しているものです。今後はこれら自治体管理の施設の老朽化対策も進めていかなければなりません。

建設業は、こうした災害対応、老朽化対策でも重要な役割を担っておりますが、建設投資の急激な減少などにより建設産業全体が疲弊し、現在は、就労環境の悪化や担い手の確保が大きな課題となっております。これらの課題に対応するため、公共工事発注の基本となる「品確法」をはじめ、いわゆる担い手3法の改正が一体的に行われ、適正な利潤の確保など、発注者の責務がより一層明確になりました。

整備局としましては、昨年7月の改正法及び運用指針（骨子イメージ）の説明会をはじめ、その後の発出された運用指針（骨子案）についても、4県の発注者への説明会並びに建設業団体との意見交換会などで説明し周知に努めてき

# 年頭のご挨拶

―安全、安心、安定職場を目指して―



高知労働局

局長 伊津野 信之

ました。また、1月26日には「四国地方公共工物品質確保推進協議会（11省庁、3特殊法人、4県、95市町村の発注機関で組織）」を開催し、市町村長等にも「歩切りの禁止」等を含め改正法及び運用指針の主旨を説明することとしております。今年も「災害に強い四国」「活力ある四国」づくりに向けて引き続き頑張つてまいりますので、皆様のご支援、ご協力のほどをよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、四国地方整備局で取り組んでいるコンプライアンスの遵守につきまして、引き続き皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。貴協会のご発展と会員各位のご隆盛を祈念して、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年明けましておめでとございます。

旧年中は、高知労働局の行政運営につきまして、格別の御理解・御協力をいただき厚くお礼申し上げます。

高知労働局では、良質な雇用の存在こそが定住の決め手ということを念頭に置き、高知県が置かれている少子・高齢・人口減少社会の急速な進展に歯止めを掛け、活力ある社会を築いていくために、労働基準、職業安定、職業能力開発、雇用均等行政の共通の課題として、男女、年齢の別、障害の有無を問わず働くことができ、労働災害のない安全な、労働基準法、男女雇用機会均等法等の雇用ルールが守られ、出産、育児及び介護により離職することないワーク・ライフ・バランスのとれた、セクハラ、パワハラの無い安心で、正社員雇用という安定した職場を増やし、そこから多くの正社員求人を得て、正社員採用につなげ、正社員としてのスキルが不足する求職者には、職業訓練によって

スキルアップを図った上で、正社員求人を紹介し正社員につなげることに取り組んでいきます。

安全ということでは、公共工事が急増している建設業で、平成25年に急増した労働災害を減らすため、平成26年は建設業労働災害防止協会高知県支部、会員事業場の皆様方に労働災害防止対策に取り組んでいただきました。その結果、平成26年11月末現在で休業4日以上の死傷者数は130人と前年同期に比べ22人の減少となりました。しかしながら、死亡災害は8月24日まで交通事故1人だったものが、倒れてきた立木に激突されて8月25日1人、墜落災害で10月1人、12月1人と続発的に発生し、4人の方（平成26年12月22日現在、前年同期1人減）の尊い命が仕事に失われました。墜落防止措置等の安全対策がとられていれば、防げたものもあったのではないかと悔やまれます。平成27年は、年頭から会員企業経営トップの皆さまに、再度、経営方針

として「安全第一」を掲げ、あつてはならない死亡災害及び休業災害ゼロを目標に、リスクアセスメントの実施による労働災害防止対策の見直し・徹底、そのシンボルとしての墜落時保護用保護帽及びハーネス型安全帯の着用運動に取り組んでいただきますようお願いいたします。

また、安定した雇用ということでは、平成26年11月の高知県全体の有効求人倍率が0.85倍であるのに対し、高知県の基幹産業である建設関係職種では1.21倍と高く、有効求人にも占める正社員求人の割合も高知県全体では37.1%であるのに対し、建設関係では78%にも達します。高知県建設業協会及び会員の皆様方には、引き続き安全、安心、

安定した魅力ある職場（3A職場）作りに取り組んでいたが、女性、高齢者、障害者を含めた正社員雇用を進めていただきますようお願いいたします。

また、皆様方の3A職場作りに関与し高知労働局、労働基準監督署及びハローワークが実施している各種無料相談、助成金制度を紹介する「中小企業サポートガイド」を作成し、皆様方にも配布しましたので、是非ともご利用ください。平成27年が、高知県の基幹産業である建設業に携わる貴会、会員企業、そしてそこで働く皆さまにとりまして、安全、安心、安定した3A職場が増え、会員企業が繁栄する輝かしい年となることを期待してまいります。

## 平成27年 年頭所感



一般社団法人全国建設業協会

会長 近藤 晴貞

平成27年の新春を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

平素は、本会の事業活動に対し格別のご支援・ご協力を賜り、改めて厚く御礼を申し

上げます。

昨年を振り返りますと、我が国の経済は、自民党・安倍政権の安定した政権運営や「アベノミクス」効果から、行きすぎた円安に懸念はあるも



の、株価は大幅に回復をみせ、長年の懸案であったデフレ経済からの脱却の兆しが見え始めています。

我々建設業界においても、東京オリンピック・パラリンピックの開催を2020年に控え、地域的な偏りはあるものの建設市場は活性化の気配を見せており、6月に国土強靱化基本法に基づく基本計画が閣議決定されたのに加え、7月には「国土のグランドデザイン2050」が策定されるなど、我々が渴望してきた将来を予測できる安定的な公共事業計画を策定する土壌ができてきたように思われます。

また、昨年における建設業にとつての最大の出来事は、品確法などいわゆる「担い手3法」の改正であったと思います。将来にわたって公共工事の品質を確保するため、その担い手である建設産業における人材を中・長期的に育成・確保していくことが重要であり、これを実現するために受注者が適正な利潤を確保できるように適正な予定価格を設定することなどが発注者の責務として明記されたことは、画期的なことです。地域の建設業が、社会資本整備の担い手として、また地域の守り手として、将来にわたって必要不可欠な存在であり、この役割を継続的に果たしていくためには、地域建設業の経営の安

定化が何より重要であることが改めて確認されたものであり、全建は、都道府県建設業協会と一丸となって、全ての発注者にこの責務を全うするよう求めていく所存であります。

一方で、受注者の責務とされた技術者・技能者の育成・確保や賃金、安全衛生等の労働環境の改善についても、我々は全力を挙げて取り組まなければなりません。全建では、現在「将来の地域建設産業の担い手確保育成のための行動指針」の策定準備を進めており、今後はこの行動指針を基本とした取組みを加速することとしています。

我が国の建設技術・技能は世界に誇るべきものです。また、昨年も、豪雪、豪雨による土砂崩れ、火山噴火、地震など数多くの自然災害が発生しましたが、そのたびに我々建設業は応急復旧活動等に懸命に対応し、昨年11月に放送されたNHKのニュース解説番組では「日本の建設業の災害対応力は世界一である」との評価をいただきました。本来、建設業はやりがいと誇りに溢れた産業です。平成27年は、建設業が長く厳しい時代を脱し、「若者が夢をもって将来を託せる産業として再生する」過程における飛躍の年となるよう、各都道府県建設業協会並びに会員企業の皆様方をはじめ、関係各位と一致団

結して諸課題に取り組む所存でありますので、ご理解とご支援のほどを何卒よろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、皆様方のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、私の年頭のご挨拶とさせていただきます。

## 平成27年 年頭所感



一般社団法人全国中小建設業協会

会長 松井 守夫

平成27年の年頭にあたり謹んであいさつを申し上げます。

会員のみなさま方におかれましては、平素より中小建設業界の健全な発展のため、当協会の活動に対しまして特段のご理解とご協力を賜り、心から厚く御礼を申し上げます。昨年

は、異常気象による台風・大雨・竜巻・大雪などによる災害が、全国各地で頻発

に発生し、尊い命や財産が奪われ、あらためて自然の脅威と環境の変化を思い知らされました。当然のことながら地元

の中小建設業者の方々、これらの災害が発生した場合、地方公共団体と一体となり迅速に現場に駆け付け、命がけで巡視や災害復旧に当られ、

また、建設資材の調達や労働力の確保など、大変ご苦労されていることに頭が下がる思

るところであります。

まだまだ中小建設業界をめぐる情勢は、非常に厳しいところではありますが、国土を守る建設業、特に地域に根づく、中小建設業の役割は重要であると自負しております。

このような時こそ一致団結し、特に災害時にあつては地域住民の先頭に立って安全・安心を守り、また、地域における主要産業として雇用を守り若者の人職促進や技能・技術の伝承を図るなど、「社会に奉仕する力強い地場産業」として、その役割を果たして参ります。

現政権では、公共工事の必要性が叫ばれ、国民の財産・生命を守るため、国土強靱化、防災・減災、老朽化対策、東日本大震災の復旧・復興に必要なインフラ整備が進められ、また一方、2020年の東京オリンピック・パラリンピック関連整備などが待ったなしで迫っております。

また、担い手の確保・育成として、社会保険未加入対策、設計労務単価の大幅引上げ、改正品確法等の制定（担い手3法）及びその運用指針の策定、建設産業活性化会議にお

ける工程表等々と多くの施策が実現していることは、我々中小建設業にとって大変ありがたいことであり、今度は、我々がこれに心える時と考え、これを逃せば後がないぐらいの気持ちでことに当たってい

我々、地域の優良な中小建設業者が生き残るためには、10年以上は安定的に持続した公共事業予算の確保、工事発注の平準化、ダンピングの排除、歩切りの撤廃などが必要不可欠でありますので、今後

も、政府等関係機関、特に、中小建設業は、都道府県・市町村からの受注が多いことから、地方公共団体に対して、各会員団体共々これらを強く要望して参ります。皆様におかれましては、全中

建に対しなお一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます。最後に、今年こそ景気が好転する年でありますようお祈り致しますとともに、皆様方のご健勝とさらなるご発展をご祈念申し上げます。

# 平成27年 新春挨拶



独立行政法人

勤労者退職金共済機構

理事長 額賀 信

平成27年の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

皆様には、昨年も建設業退職金共済制度(建退共制度)の運営に多大なご支援、ご協力を賜りましたことを、厚く御礼申し上げます。

建退共制度は、建設技能労働者など建設工事の第一線で働く方々の福祉の増進と雇用の安定をはかり、建設業を営む中小企業の振興を目的として中小企業退職金共済法に基づき、昭和39年10月に創設され本年で51年目を迎えます。

この間、経済社会情勢の変化とともに建退共制度も幾多の変遷を経てまいりましたが、関係各位のご支援、ご協力により業界の退職金制度として着実に定着してまいりました。おかげさまで、当制度への加入契約者数(事業主)は17万2千事業所、被共済者数(加入労働者)は300万人を超え、これまで累計で220万人の退職者に対して1兆5580億円の退職金をお支払いしています。退職金を受け取られた皆様、事業主の皆様からは退職金があつて本当に良かった

たという声をいただいております、建退共は現場で働く方々にとって重要な制度になっていきます。

昨今では、若年入職者の減少や少子高齢化の進展から建設業の担い手不足が顕在化し、ひいては地域のインフラの整備・維持管理や災害対応への影響が懸念されており、将来の建設業を担う技能労働者の確保・育成が大きな課題になっています。

今後、建設業が地域経済の中核を担う魅力ある産業として発展していくためには、建設労働者の雇用の安定と福祉の充実、魅力ある職場づくりなど労働環境を整備し中長期的な担い手の確保、育成を図っていくことが不可欠ですが、建退共制度は広く建設現場で働く方々への退職金の支給を通じて建設業の魅力を高め、ひいては優秀な人材確保においても、今後ますます重要な役割を果たしていくものと確信しています。

本年も、建退共制度の安定的で効率的な運営に努め、確実な退職金の支給に一層努力してまいりますので、ご協力をお願いします。

ので、建退共制度への加入と証紙の適正な貼付につきまして、さらなるご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

建退共制度を支えていただいております貴協会並びに会員の皆様の、益々のご発展、ご健勝を祈念いたしまして新年のご挨拶といたします。

# 平成27年 年頭挨拶



西日本建設業保証株式会社  
高知支店 野原 弘行

平成27年の新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

平素より弊社の保証事業に対し格別のご高配を賜り、改めて厚く御礼申し上げます。

昨年の建設業界を振り返りますと、経済再生と復興加速を掲げたアベノミクスの政策のもと、政府建設投資は予算の早期執行により堅調に推移し、民間建設投資においても緩やかな景気回復を背景に安定的に推移し、建設業界が明るさを取り戻した1年でした。

その一方で、高知県をはじめ全国各地で記録的な豪雨と度重なる台風襲来による自然災害が相次いで発生し、大規模地震の備えとともに減災・防災対策、老朽化したインフラ対策が国民の生命・財産・暮らしを守るために何よりも優先されるべき課題であると

あらためて認識された年でもありました。

また、今後の人口急減、超高齢化に備えて、魅力あふれる地方の創生に向けた社会資本整備等を進めていく必要があり、将来にわたり地域社会を支えていく建設業界の果たすべき役割は、より一層、重要なものとなっております。

しかしながら、人材不足など建設業界は依然として構造的な課題を多く抱えており、地域の建設企業における経営や雇用の安定化のための道筋という観点からも、中・長期的かつ安定的に見通せる一定の仕事量の確保が必要であり、計画的な公共投資の実現が求められております。

また、品確法、建設業法、入契法のいわゆる担い手3法の改正が行われ、さらに運用

指針の策定により実効性が高まり、適正利潤の確保、発注・施工時期の平準化、人材の育成等が進むものと考えられます。

今後とも官民一体となった連携のもと、将来の担い手である若者にとって建設業が魅力ある産業として力強く再生することを心から願っております。

当社では、微力ながらも引き続き「前払金保証」「中間前払金保証」「契約保証」「契約保証予約(入札ポンド)」の各事業を通して、公共工事の適正な施工をサポートし、建設産業の発展に貢献してまいります。

また、グループ会社である(株)建設総合サービス(KSS)では国土交通省の地域建設業経営強化融資制度に基づく「公共工事代金債権担保融資事業」および下請債権保全支援制度に基づく「保証ファクタリング事業」を積極的に推進し、資金繰りおよび債権保全を支援するとともに、受発注者間の情報共有システム「電納e@」を通して業務効率化をサポートしてまいります。これからも、お客様の信頼に応えられるよう、グループ一丸となって価値あるサービスを提供してまいります。

最後に申し上げますが、平成27年が建設産業にとりまして、更なる明るい年になりますとともに、皆様方のご多幸とご隆盛を心より祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

# 高知県の土木史

## 第5章 近代化へ基盤整備 (近代・戦前) ①

### 第5章 近代化へ基盤整備 (近代・戦前) ①

#### 第1節 四国新道の建設

県土木課が発足

明治新政府は、戊辰戦争で徳川権力を徹底的に制圧したうえで、「殖産興業」、「富国強兵」を最重点国策とし、欧米列強に対抗できる中央集権国家の構築を目指した。このため、「お雇い外国人」を通じて科学技術文明を吸収、また人材を育成して技術自立を図り港湾、鉄道など積極的に土木工事を展開した。そうした中から「人物編」で述べている通り廣井勇、国沢能長らの優れたエンジニアが現れたのである。明治新政府は、土木行政を推進するため、早速、1868 (明治元) 年1月、内国事務総督のもの民政役所を、その任に当て、翌69年4月、民政部のもとに5司の一つとして土木司を置いた。その後、官制の変更に伴い土木司は、民政部、工部省を経て大蔵省土木寮となり、さらに1873年11月、内務省が設置されるとともに同省に移され、77年1月、土木局と改称された。

その間、1871年、廃藩置県が行われ、土佐藩は、高知県となった。県庁は藩校の致道館跡に設置され、「高知県史、近世史料編」による

と、当署は6課制で、第3課の中に土木係が置かれた。これが78年12月の機構改革で7課制となり、土木係は土木課に昇格、土工、営繕の2係が置かれ、県下の土木行政を担当することになった。

整備遅れた道路

社会資本の大きな要素の一つ道路についてみると、明治政府は、1868 (明治元) 年閣所や番所、73年駅伝馬制度を廃止し、翌74年には「港湾道路修築規則」を制定、主幹線を1等道路、脇往還を2等道路、町村道路を3等道路とした。次いで76年、太政官布告で道路の種類を国道、県道、里道と改め、通行を便にするため並木保護と道標の制度も設けた。さらに85年には国道の幅員などの基準、88年には「公共道路条例」及び「街路新設条例」制定と矢継ぎ早に道路政策を打ち出した。しかし総じて、明治年間の道路は、鉄道、港湾に比べ、かなり整備が遅れ、幅員も3間 (5・5 m) を最大として大半は2間 (3・6 m) で人力車の通行に適すればよしとし、道路整備は、ほとんど進展をみなかった。高知県の道路も、明治維新後かなりの間、藩政時代のままであった。

田辺県令が積極推進

そうした道路事情を、大きく変えたのが第8代県令の田辺良顕である。維新後の道路事情は、讚岐、伊予、阿波も土佐と似たり寄ったりであった。讚岐国三野郡財田村戸長（現在の村長）の大久保謙之丞は、「産業の振興、民生の向上は道路の整備から」と、私財を投じ村内の道路を改良したのをはじめ県内の道路整備を推進していたが、やがて四国新道の構想を打ち出し同志を募った。

1883（明治16）年着任した田辺県令は、謙之丞の四国新道構想に直ちに賛同、愛媛、徳島両県と協議、当初の丸亀・多度津・金蔵寺・池田・高知・佐川・須崎に、佐川・久万・松山のルートを加えた四国新道建設の申合書を作成、85年3月、県会に提案した。

しかし県会では、自由民権派が、新道建設の重要性は認めながらも、事業費支出による県民の負担増加を避けるべきだと主張、反対多数で否決されてしまった。田辺県令は、県勢浮揚のために四国新道の建設は不可欠だとの固い信念の元、いささかもくじけず草鞋履きで県下町村を行脚、説得に努めた。さらに職員を動員して寄付を集め、国庫補助獲得の見通しも立てた上で、1885年11月の臨時議会を招集、再提案した。

県会では、なお反対意見が強かったが、時の

議長中山秀雄も新道の必要性を痛感しており、議長席を下りて一議員として賛成論を展開した。その結果、新道建設案は、一部修正の上、13

対11で可決された。早速、翌1886年3月、高知公園で起工式を挙行、相前後して起工式を行った愛媛、徳島両県と歩調を合わせ工事を進めた。路線の概要は表5・1・1の通りで、全長280・4km、幅員は最小で6・3m、最大で12・6m、勾配や曲線も現在の道路に劣らない設計であった。現国道32号、33号が形成するVルートは、この四国新道が発展したものである。各県とも一部地域で路線選

定や変更で論議があったが、工事はおおむね順調に進み、1894年5月、完工した。

田辺県令は、既に退官しており、時の第12代知事石田英吉は「往時の険山峻坂も今は変じて坦道となり、車馬自在に往来し、僅か2日程を以て多度津又は松山に達する愉快を見るに至り候のみならず、古来山間沓限に埋没

せる産物も之に依りて生気を顕し、社会の需要に供し得らるべし」と感謝状を贈り、その先見の明を讃えた。

四国新道の整備で、4県の道路交通は大幅に発展することになったが、設計通りには行かなかった部分もあったようだ。前出の「高知市史」は、「当初の計画は如何なる山間の難所と雖も道幅4間を保たしむるの豫定にして實に堂々たるものなりしが、工事着手後設計を變更し、高知市を距るに随い漸次道幅を縮小して国境に至りては終に2間半となすに至れり」と述べている。

田辺県令は、土佐新道のほか高知・甲浦線の道路整備にも着手した。事業は後任知事（1886・明治19年、県令を改称）にも受け継がれ、1900年ごろには浮津まで完成、同2年には室津郷に入って椎名坂道が開通した。しかし椎名まで開通するには1927年までかかった。その間、1914（大正3）年ごろ室津・津呂間の水尻線が整備された。なお同線は1934年の室戸台風の高波による被害によって廃止、山沿いに路線を移して道路を拡張した。

また高知から西にむかう線では、土佐新道以西の県道宿毛線（現国道56号）の整備も行われた。四国新道以後の県下主要路線の整備状況は、高知県開発財団1958年刊の「高知県の道路」によると表5・1・2の通りである。（路線名は

表5-1-1 四国新道の概要

県別	延長 (m)	事業費 (円)	施工期間	備考
讚岐	38,382	256,854	1911. 4~90. 3	うち丸亀~金蔵寺6081m
伊予	62,364		1911. 4~94. 3	
阿波	31,343	78,000	1911. 3~90. 3	
土佐	148,181	406,710	1911. 3~94. 5	うち佐川~伊予県境61345m
計	280,361	741,564		

また、県下には物部、仁淀、四万十をはじめ数多くの大小河川がある。それらには橋がなかったり、あっても老朽化した木橋が多く、交通のネックとなっていた。その一例が仁淀川であった。

仁淀川橋などの架設

kmに対し舗装率1・9%でしかない。この数字から戦前の県下における道路の状態は容易に推測できよう。

表5-1-2 明治・大正期の県下道路開通状況

路線名	種別	開通年次	摘要
佐川～須崎港線	一般地方道	1894年	吾桑～佐川
高知～木頭徳島線	2級国道	1921年ごろ	後免～大栃
32号線	1級国道	1894年	高知～領石幅7.5m 領石～根曳幅5.5m その他幅3.6m
本山～大杉線	主要地方道	1912年	全線
本山～伊野線	一般地方道	"	"
高知～西条線	主要地方道	"	伊野～日比原
33号線	1級国道	1894年	全線
須崎～宇和島線	一般地方道	1899年	梶原村橋
松山～高知線	2級国道	1903年	全線
宇和島～窪川線	主要地方道	"	"
宇和島～中村線	"	1912年	"
高知～徳島線	2級国道	1903年	"

高知県開発財団刊「高知県の道路」から

当時のもので大部分が現在と異なっている。これらの道路は、開通後、維持補修は行われなかったが、拡幅、舗装はほとんど行われなかった。戦後編でも述べるが、同書によると1957(昭和22)年現在でも国、県道の総延長3039



1930年に架け替えられた現在の仁淀川橋

た。明治新時代を迎えても伊野町と波川の間は、渡し船しかなかった。その渡し船というのが、1895(明治28)年ごろには、「土陽新聞」によれば「一体船が古くて舷から水が洩り、船中も河中も共にザブザブ、おまけに二艘の筈なるを一艘は修繕中とかで、唯一艘のみを通わせ、又船つきも乗客の足はぬれ次第」という状態であったという。

「伊野町史」が、同紙に拠って述べるところでは、この渡し船の後、いつころから舟橋・飯橋が設けられたが、とても時代の要請にこたえられるものではなく、1908年7月、関係町村長は連名で県に架橋予算計上を請願した。県では請願を採択、1911年、工費8万

小川橋 香美郡香北町美良布・1924年(単径間吊橋・延長95m、幅員3・6m) 豊永橋・通称銀橋 長岡郡大豊町南小川・1931年(下部ワレントラス橋・延長55・6m、幅員3・9m) 本山大橋 土佐郡本山町・1933年(RC単純桁橋・延長155m、幅員2・8m) 山田橋

表5-1-3 第2次大戦前架橋の県下の主な橋梁

橋名	架橋年次・構造	橋長	幅員
四万十川橋(渡川橋)	1926年、1948年 下路式ワレントラス $\ell = 8 \times 53\text{m}$ RCT桁 $n = 6$	507.2m	5.5m
仁淀川橋	1925年 下路式ワレントラス $\ell = 7 \times 52.3\text{m}$	370m	5.5m
物部川橋	1925年4 プレートガーダー $\ell = 12 \times 18.3\text{m}$ 井筒基礎 I型桁 $\ell = 16 \times 8.8\text{m}$ 杭基礎	367m	5.5m
宿毛橋	1931年	220m	?

そのほか、明治以降戦前に架けられた主な橋には、次のものがある。

1000円、作業員2万6400名で架橋に着工、1913(大正2)年完工した。この橋は、1930(昭和5)年に架け替えられ現在に至っている。

仁淀川橋に次いで、1925年4月には物部川橋、翌1926年には四万十川橋が架橋された。仁淀川橋(現橋)、四万十川橋、物部川橋の諸元は表5・1・3の通りである。

高知市・1933年 (RC路単純桁橋・延長27・6m、幅員2・8m)

木橋からコンクリート橋へ

明治末ごろから県下では、木橋のコンクリート橋への架け替えが盛んに行われた。その辺の事情について、高知県土木課災害係の酒井亀次郎が、1930 (昭和5) 年4月刊行した「実施橋梁設計概要集」中の「県下橋梁変遷の概要」で次の通り述べている。

私は明治41年より土木に御厄介になつて居りますが、当時の橋梁は単径間のもは主として土橋が多く数径間に及ぶものは板橋でありました。其時分は木材が豊富で安価なる關係上、土橋は土留以上、板橋は敷板以上は皆檜挽割材を使用しつゝありましたが、明治45年頃より改築当時架設されたる橋梁の腐朽するものが多数となりまして、県予算の關係上敷板は杉板を使用し、檜材は高欄部に止めて居りました。処が次第に檜材の払底に起因し、市価の騰貴する所となり、勢ひ橋梁材は皆杉材を使用する様になり、尚且板橋は不経済なるのみならず、益々予算に不足を告げ、為めに数径間に渉るものも土橋となし、遂に現在では吊橋以外に檜板は愚か松板を使用した板橋を見る事さへ出来難き状態となつたのであります。而し時代の進化と共に、益々交通量の増加、荷重の激増甚敷、古来の木橋では現

代に策定せざるものとし、今日の工法に立至つたのであります。県下鉄筋混泥土橋として先鞭を付けましたのは、本冊20頁に掲げてあります中村宿毛線 (元の仮定県道宿毛線) 柳田橋外2橋であると思われれます。 中略

其後、大正4年3月に高知松山線 (元の仮定県道松山線) 吾川郡伊野町に狭間橋及津呂室戸線 (元の仮定県道津呂港線) 安芸郡津呂村に大谷橋外3橋が竣工され、引続き大正5年3月 (先帝陛下御大典直後) に高知松山線高知市にある鏡川橋長756尺・0、1径間36尺・0、有効幅員15尺・0のものが竣工し、当時は大橋梁として有名でありました。其後、序々に単径間のもは施工されつつありましたが、甚だ微々たるもので御承知の彼の本県大災害たる大正9年に流失の危に会いました。高知中村線幡多郡中村町東山村間後川に架設されて居ります。久栄岸橋長37k・0、1径間37尺・02径間T型連続桁として内務省査定官の認むる所となり、国庫補助工事として大正10年10月に着手し、同12年3月に竣工したのであります。其後、大正13年頃にはI型鋼桁橋が計画される様になり、第一着に葛島橋及稲生橋等が架設されましたが、同型桁を使用した橋梁の嚆矢は高知徳島線 (元の国道33号線) 安芸郡甲浦町甲浦港国境際に架設してあります甲浦橋である。之は改修当時のもので有るとの事で、今に維持されて居るのであります。以降、昭和元年頃迄は種々多様の工法に依つて進んで来まして、同2年頃より混

凝土橋が全盛となり、今日では、橋梁と云えば直に混泥土橋と吾々間に直感する様になつたのであります。 後略

また、須崎土木出張所主幹道路技手兼土木技手 (編注「実質的に所長職」) などを勤めた丸山新蔵は、1937 (昭和12) 年、「実用道路橋各種設計実例」と「実用・土木工学要覧」を、淀屋書店出版部から発行している。この書店は学術書関係で定評のあつた出版元で、巻末の出版目録には、橋梁の権威者青木楠男やラーメン隅角部公式で有名な大野諫 (徳島高工教授) らの著書が並んでいる。

丸山は、仁淀川橋 (曲弦ワレントラス)、小川橋 (吊橋)、大板橋 (コンクリートアーチ)、物部川橋、奈半利川橋、渡川橋 (四万十川橋)、越知橋 (ポニートラス)、国分川橋、鏡川下ノ橋、鏡川上ノ橋、木屋橋、堀詰橋、関土橋、潮江三ノ橋、後免第7号橋、吉野川橋 (プラットトラス)、吉野川北橋 (プラットトラス)、山田橋、伝馬橋 (名古屋)、柳原橋 (沈下橋)、仁淀橋 (吊橋) など県下の橋梁の設計計算書もノートに克明に書き残している。大正から昭和の初期にかけて県下の橋梁が一斉に整備された当時の貴重な資料といえる。

(次号に続く)

「高知縣土木史」

(1998年 社団法人 高知県建設業協会発行)

より引用

# 土木人物伝 ⑭

清水 真澄（しみず ますみ）

1885～1954



## 京都の戦災復興プラン確立

1885年12月高知市に生まれる。

1903年3月県立中学海南学校卒業。高知大林区（営林局）勤務。

1907年高知県土木課勤務、1924年高知市主事土木課長、1942

年理事企画部長、1947年建設部長となり、戦災後の都市計画に取り

組む。

高知市内の土木事情に精通し独学と努力によって、技術面にも深い知

識をもつ行政家として、太平洋戦争の戦災と1946（昭和21）年12月

の南海大震災により壊滅的な打撃を受けた高知市の復興都市計画を立案、

推進した。

この復興計画は全国戦災都市の中で最も早く、本省指定第1号として

承認されたものであり、幹線道路（現国道32、33号線の市街地部分）の

幅員36mは、当地地元より強烈な反対を受けたが、断行した。その昔、

山内一豊の時代に、高知城を築き、城下町を造成した百々越前と並び称

えられている。

1949年病気のため退職。1954年9月死去。69歳。青木淳吉は

実弟である。

註 三高と五高に工学部があった。三高工学部が後の京都帝大理工科大学の一  
部となり、五高工学部が熊本高等工業学校となった。

## ○こうち防災フェスタ2014

10月23日（日）に中央公園にて開催いたしました。

当日は、朝から快晴で半袖でも過ごせるような暖かさの下最高のイベント日となりました。

当イベントは、当協会 山中栄広会長からの挨拶で開会式がスタート。その後、尾崎正直 高知県知事、高知市都市建設部 山本頼男部長（市長代理）より来賓挨拶をいただきました。

引き続き、けんせつの絵コンテスト表彰式が行われ、高知県建設系教育協議会 原 忠会長よりコンテストの概要説明があり、尾崎知事をはじめ、プレゼンターの皆様から表彰状と記念品が受賞した子供たちに贈られました。

ステージイベントのウルトラマンティガとのクイズ・ゲーム大会や防災紙芝居はお子様方が多く見に来ており、賑やかで楽しいイベントとなっていました。

また、Fried Pride スペシャルライブでは老若男女問わず皆様がノリノリになってアンコールも起こり、大盛況！素敵な音楽に酔いしれたひと時となりました。

また、ミニパワーショベル体験や測量体験、高知工業高等学校工作教室、非常食の試食等の体験コーナーでは、多くの人に参加していただき、一部では規制がかかるほどの人気となりました。

グルメコーナーでは、香南から焼きそば、須崎名物の鍋焼きラーメンのいい匂いに誘われた方々が行列となり、大変賑わっていました。

当イベントに際し、ご来場いただいた皆様、各ブースに出店いただいた方々、関係各位の皆様、本当にありがとうございました！



「けんせつの絵コンテスト」で受賞した皆様。尾崎知事にもプレゼンターをつとめていただきました。



パワーショベルの乗車体験が大人気でした。



西野副会長とスタッフの方々によるフィナーレでの挨拶。ご来場頂いた皆様ありがとうございました。

○けんせつの絵コンテスト

知事賞に木原翔真君、高知市長賞に福正拓和君

未来をになう子ども達に、けんせつの絵を描くことによって、普段の生活に密着した建設の世界に興味をもってもらうと共に建設業へのイメージを正しく理解してもらうため、「けんせつの絵コンテスト」を開催しました。

コンテストは、当協会と高知県建設系教育協議会の主催（後援：高知県 共催：サニーマート）で開催。幼児から中学生までの420作品の応募があり、厳正審査（審査員は両団体の役員等）の結果、受賞者が次の通り決定しました。

なお、知事賞、市長賞、優秀賞受賞者の表彰式を、11月23日に開催した高知防災フェスタで実施しました。

賞	題名	氏名	学校	学年
高知県知事賞	みんなをつなぐ高速道路	木原翔真	潮江東小学校	6年
高知市長賞	働く車	福正拓和	高須小学校	4年
高知県建設業協会会長賞	休みはないぞ!!ブルドーザー	貞吉翔太	高須小学校	4年
	工事だ!!工事だ!!ブルドーザー	黒田ももこ	高須小学校	4年
	車内から見た鏡川大橋	小島昴大	潮江東小学校	5年
	台風が去ったあと	野町星央	潮江東小学校	5年
高知県建設系教育協議会長賞	いえをたてる	間りつと	宿毛小学校	2年
	堤防工事	森岡萌香	高岡中学校	1年
	橋の建設中現場	土居由奈	高石小学校	4年
	楽しい工事現場	四宮虹	高須小学校	4年
メルヘン賞	いちかトラック	藤原一翔	みずほ幼稚園	年少
	くまさんのこうじげんば?	藤原一葵	みずほ幼稚園	年長
	らじこんゆんぼをみたよ	植村心音	新居小学校	1年
	ウンポのようにがんばるにいちゃん	山岡まり子	朝倉小学校	1年
	きょうりゅうダム	松田よしの	宿毛小学校	2年
	がんばれおじちゃん	木原雛花	潮江東小学校	3年
	橋でつなぐ	立川智也	潮江東小学校	5年
	未来空中都市・TOKYO	上村完	大島小学校	5年
	田んぼの中の高速道路	島崎愛美	潮江東小学校	6年
	カラフルな工事現場	酒井美衣奈	潮江東小学校	6年
	ぱわーしゃべる。ろーどろーら。	井上ほのみ	楠目小学校	1年
	うみのうえのはし	吉井稜央	みさと幼稚園	年長
グッドチャレンジ賞	何ができるのかな?	大上珀馬	潮江東小学校	2年
	がんばれクレーン車	松田ここの	潮江東小学校	2年
	はしがつながるよ。	白岩空	潮江東小学校	2年
	トンネルこうじ	藤岡東起	潮江東小学校	2年
	ポールセッター	西村恒汰	潮江東小学校	1年
	がんばれブルドーザー!	瀬川太陽	高須小学校	4年
	女性も建設現場で頑張っています。	藤岡実百里	潮江東小学校	6年
	砂運び	山崎藍里	潮江東小学校	5年
	コンクリート打設工事	宮崎壮太	潮江東小学校	5年
	工場中	小松航	高須小学校	4年
	ウンポのはたらき	山崎未悠	高知小学校	2年
	ダンプカー	山崎太駕	香我美小学校	1年

34～36ページに受賞作品特集を掲載しております。

○建設バス（現場見学会）、インターンシップを実施

発注機関・施工業者と各支部のご協力を得て、建設バス（現場見学会）、インターンシップを実施しました。実施結果は次の通りです。ご協力頂いた皆様ありがとうございました。

第29回（平成26年度）「建設バス」 一覧

参加校	実施日	見学場所	所管
高知農業高校 環境土木科1年15名	11月26日	仁淀川橋上部工	四国地方整備局 土佐国道事務所
		波介川水門耐震工事	四国地方整備局 高知河川国道事務所
		県道春野赤岡線（浦戸大橋） 防災安全交付金工事	高知県 土木部
高知工業高校 土木科1年40名	11月28日	仁淀川橋上部工	四国地方整備局 土佐国道事務所
		天神高架橋架設工事	
		枝川西高架橋上部工事	
高知高専 環境都市デザイン工学科3年42名	12月9日	波介川水門耐震工事	四国地方整備局 高知河川国道事務所
		仁淀川橋上部工	四国地方整備局 土佐国道事務所
		天神高架橋架設工事	
		枝川西高架橋上部工事	
安芸桜ヶ丘高校 環境建設科1年12名	12月16日	和食ダム本体工事	高知県 土木部
		高知三里地区防波堤工事	四国地方整備局 高知港湾・空港整備事務所
宿毛工業高校 建設科土木専攻1・2年30名	12月18日	平成25-27年度 橘川トンネル工事	四国地方整備局 中村河川国道事務所
		有井川橋補修工事	
		平成25-26年度 不破堤防工事	
		平田側道橋 野地橋 補修関連	

◎高知工業高校

生徒 土木科2年 7名

日程 平成26年8月25日～29日（内4日）

支部	受入企業	生徒数
幡多	入交建設(株)	2名
	関西土木(株)	1名
	(株)清水新星	3名
	須工ときわ(株)	2名
	北陵工業(株)	2名

◎宿毛工業高校

生徒 建設科2年土木専攻 10名

日程 平成26年11月27日～28日

支部	受入企業	生徒数
幡多	(業)テスク	2名
	植田興業(株)	2名
	月灘・新谷JV	2名
	所谷建設(株)	2名
	(株)若竹組	2名

◎安芸桜ヶ丘高校

生徒 環境建設科2年 9名  
 日程 平成26年11月18日～19日

支部	受入企業	生徒数
安芸	(有) 磯部組	5名
	(株) 山本建設	4名



◎高知農業高校

生徒 環境土木科2年 18名  
 日程 平成26年11月18日～19日

支部	受入企業	生徒数
南国	クロシオ建設(株)	2名
	四国開発(株)	2名
	ジョウトク建設(株)	3名
	南国建興(株)	2名
高知	(株) 清水新星	3名
	大旺新洋(株)	2名
	(株) 三谷組	2名
	(株) 轟組	2名

○シンボルマーク会員投票へご協力いただきありがとうございました！

11月14日から12月5日まで実施しておりました「シンボルマーク会員投票」に参加していただいた皆様、誠にありがとうございました。

今後、正副会長会、理事会を経て来年の総会（6月5日開催予定）にて公表となります。

○「くらしと技術の建設フェア」へ高知工業高校、高知農業高校を招待

10月10日、11日に高松市で開催された「くらしと技術の建設フェア」へ高知工業高校土木科1年生、高知農業高校環境土木科1年生2年生を招待しました。

同フェアは、最新の建設技術及び研究成果を、イベントを通じて紹介・交流することにより、建設技術の向上を図るとともに、私たちのくらしを支える豊かな国づくりに欠かせない建設技術について、国土整備行政の事業等の紹介を通じて一般の方々に認識を高めていただくことを目的に、産・学・官が一体となり開催するものです。

参加生徒たちは降雨体験装置や土石流3Dシアター、また、様々な最新技術が紹介されたブースを熱心に巡っていました。

○事務局 人事異動（3名）

中越 美智 建設業退職金共済高知県支部 事務長  
 （建設業厚生年金基金への出向を12月1日付け解除）

田中 智恵 主事  
 （育児休業から11月1日付け復帰）

坂本 三賀 退職  
 （臨時職員を任期満了により11月29日付け退職）

## 協会行事一覧

10月

日	曜日	項目
1日	水	正副会長会 (1) 行事予定について (2) 政治資金パーティーへの対応について (3) 建設会館株式の売買について (4) 高知市の公共調達基本条例について (5) シンボルマークの審査について (6) 理事会の開催について (7) 四国建設業協会連合会定例総会(10月9日)について (8) 支部訪問について (9) けんせつの絵コンテストの審査について (10) 高知日米協会について (11) 防災フェスタの名称について (12) 報告事項及びその他議題について ①担い手確保に関するアンケート結果について ②くらしと技術の建設フェアについて ③協会ホームページについて ④災害情報共有システムについて ⑤土木部会の事務局体制について
6日	月	労務委員会
7日	火	コンプライアンス委員会 BCP研究会
9日	木	四建連 会長会 四建連 定例総会・地域懇談会・意見交換会・懇親会
10日	金	くらしと技術の建設フェア四国2014 見学会(高知農業高校、高知工業高校)
15日	水	防犯パトロール
16日	木	倫理委員会
18日	土	青年部連合会親睦ゴルフコンペ
20日	月	新入・若手社員向け研修会
21日	火	総務委員会 支部長会
23日	木	支部訪問(高陵・高幡支部、宿毛・土佐清水支部) 全国道路利用者会議 全国大会、道路視察
24日	金	支部訪問(中村支部) 全国道路利用者会議 道路視察
28日	火	けんせつの絵コンテスト 審査会
30日	木	支部訪問(高知支部、伊野・高吾北支部)
31日	金	正副会長会 (1) 行事予定について (2) 11月6日の理事会議題について ①こうち防災フェスタについて ②地域人づくり事業について ③新規入会者について ④協会シンボルマークについて ⑤公契約条例について ⑥災害時の支援協定について (3) 高知の未来図に関するシンポジウム (4) 福井照衆議院議員による改正品確法の説明会について (5) 発注関係事務の運用に関する指針(骨子案)に関する意見等について (6) 報告事項及びその他事項について 建設関係殉職者慰霊祭

協会行事一覧

11月

日	曜日	項目
4日	火	防犯パトロール
6日	木	理事会
7日	金	支部訪問（室戸・安芸支部、南国・嶺北支部）
15日	土	品確法第22条に規定する「発注関係事務の運用に関する指針(骨子案)」勉強会
17日	月	防犯パトロール
18日	火	安芸桜ヶ丘高校インターンシップ（11/18～11/19） 尾崎知事訪問
23日	日	こうち防災フェスタ2014
26日	水	建設バス（高知農業高校）
27日	木	保健委員会
28日	金	女性部 一泊研修旅行（11/28～11/29） 建設バス（高知工業）

12月

日	曜日	項目
1日	月	防犯パトロール
2日	火	正副会長会 （1）行事予定について （2）副会長について（前回継続審議案件） （3）高知市公共調達条例の審議会について （4）建産連新年懇談会について （5）地域人づくり事業について （6）当協会シンボルマークの審査会について （7）新年挨拶回りについて （8）建設会館株式の売買について （9）新年広告について （10）協会土木部会の運営について （11）土木委員会について （12）その他議題及び報告事項 ①支部訪問（県と各支部との意見交換会） ②年末防犯パトロールについて ③土木部会・下水道部会（業務担当者）人事について ④若年協事業について ⑤土木部会事務局 忘年会について
4日	木	12支部・部会対抗ゴルフ大会
9日	火	建設バス（高知高専） 高知県土木部との意見交換会
11日	木	協会シンボルマーク審査会
12日	金	労務委員会
16日	火	建設バス（安芸桜ヶ丘） コンプライアンス委員会
18日	木	年末防犯パトロール

制度説明動画配信中!

建退共

検索

手帳は  
定期的に  
確認しましょう

50  
周年

建退共

ひとり一人の、  
未来を支える。



建退共は建設業で働く  
労働者のための **退職金制度**です。

独立行政法人 勤労者退職金共済機構  
建設業退職金共済事業本部

〒170-8055 東京都豊島区東池袋1-24-1 TEL.03-6731-2866



## 皆 様 へ

当協会では、建設業のコンプライアンス徹底を図るため「コンプライアンスに関する相談窓口」と「公益通報連絡窓口」を設置しております。

ご利用に当たっては、それぞれの取り扱い要領をご確認いただきますようお願いいたします。

(一般社団法人 高知県建設業協会)

### 「コンプライアンスに関する相談窓口」

#### 1. 利用者の範囲

会員・非会員を問わない

#### 2. 相談の内容

各種法令・規則・制度等に関するもの

(お問い合わせ先)

〒780-0870

高知市本町4丁目2-15

高知県建設業協会事務所

TEL (088) 822-6181

FAX (088) 823-5662

受付時間：月～金曜日（祝祭日除く）8：30～17：00

### 「公益通報連絡窓口」

#### 1. 利用者の範囲

- (1) 会員（法人にあってはその役員及び従業員）
- (2) 県民（通報対象となる法令違反が生じ、又は生ずる恐れがあると信じたことに相当の理由がある場合に限る。）

#### 2. 通報の内容

当協会員の独占禁止法等法違反行為及び当協会が策定した「行動憲章」に反する行為。

### 3. 通報受付の対象外となるもの

- 個人的なトラブルによるもの
- 業務外の私生活上の違反等
- 誹謗・中傷に該当するもの
- 専ら個人の利益を図ることを目的としたもの
- 具体的根拠に乏しいもの

### 4. 通報者の保護

通報者に対する不利益取り扱い等は禁止されています。また、通報者情報や通報内容・調査結果等の情報は、秘密として取り扱われ、通報処理以外の目的では使用されません。

### 5. 通報者への連絡

お送りいただいた通報につき調査を開始するか否かを決定した際には、通報を受け付けた窓口よりご連絡いたします。また、通報対象事業の確認や調査の為、公益通報取扱事務所の責任者よりご連絡し、詳細をお伺いする場合があります。

### その他

- (1) 通報にあたっては、公益通報取扱要綱をご一読願います。
- (2) 通報者の氏名及び連絡先が不明な場合は、原則として受付できません。
- (3) 通報事実を裏付ける資料、証拠があれば、通報時にご提出・ご連絡ください。

#### (通報先)

##### ■面談・電話※・ファクシミリ

〒780-0870

高知市本町4丁目2-15

高知県建設会館3階 「公益通報取扱事務所・倫理委員会事務室」

TEL (088) 821-9779

FAX (088) 821-9719

※電話での通報に関しては、録音させていただきますので、ご了承ください。

##### ■書面郵送

〒780-0870

高知市本町4丁目2-15

一般社団法人高知県建設業協会 「倫理委員会事務担当者」あて

保険料が**安い** 補償が**厚い**  
支払いが**速い**

法定外労災補償制度

# 建設共済**保険**

更にリフレッシュして充実した制度になりました



公益財団法人

**建設業福祉共済団**

〒105-0001 東京都港区赤坂1-22-15 赤坂学舎ビル

「建設共済保険」以外にも、次のような事業を行っています。

**育英奨学事業**

被災者(死におよび身体障害-傷病3年以上)の子供に対して、要保期間中および小学校から大学までの在学期間中、経済手帳の奨学金を継続して給付。

**取扱機関** (一社)高知県建設業協会 〒780-0870 高知市本町4-2-15 TEL.088-822-6181 FAX.088-823-5662

詳しい情報、保険料試算などのお問い合わせは

Tel. 03-3591-8451

<http://www.kyousaidan.or.jp/>

# お知らせ

(公財) 建設業福祉共済団からのお知らせ

## 育英奨学金後期分 26,304,000 円、224 名に給付!!

### 《後期分 224 名に給付》

共済団は 11 月 5 日、平成 26 年度の育英奨学金の後期分（平成 26 年 10 月～平成 27 年 3 月まで）として要保育児 11 名、小学生 61 名、中学生 49 名、高校生 61 名、大学生等 42 名の計 224 名に対し 26,304,000 円を給付しました。

また、その内当団の東日本大震災の支援金を支給された方の子 10 名（小学生 1 名、中学生 3 名、高校生 2 名、大学生等 4 名）も対象として、1,512,000 円を給付しました。

### 《育英奨学金制度とは》

この制度は、「社会有用の人材育成を通じ建設業の発展に資すること」を目的として昭和 60 年から実施され、現在までに奨学生の延べ人数は 7,319 人、累計給付額は 13 億 6,755 万円余となっています。

奨学金は、業務災害または通勤災害により、死亡、身体障害 1～3 級、傷病 1～3 級に該当し、建設共済保険の保険金支払い対象となった被災者の子に対して給付されるもので、保育期間および小学校から大学までの在学期間中、継続して給付しています。

なお、共済団の奨学金制度は他の奨学金制度との併用も可能で、返済は不要です。

◎給付額は以下のとおりです。

・要保育児……月額	12,000円	年額	144,000円
・小学生……月額	12,000円	年額	144,000円
・中学生……月額	16,000円	年額	192,000円
・高校生……月額	18,000円	年額	216,000円
・大学生等……月額	39,000円	年額	468,000円

◎要保育児および奨学生の対象であるにもかかわらず手続きがお済みでない場合は、随時受付けておりますので共済団までご連絡下さい。

資料請求や保険料試算もできます。ご利用ください。

URL→<http://www.kyousaidan.or.jp/>

◎お問い合わせは、下記までご連絡ください。

(公財) 建設業福祉共済団 TEL 03-3591-8451

建設業活性化支援窓口開設のお知らせ

県内  
建設業の  
皆さまの

# 支援窓口

「新技術開発」や「経営改善」などに取り組もうとされている  
建設業の皆さまを支援する窓口です。

相談内容に応じた個別対応



●各種支援事業の活用や課題解決に向けた情報の提供 など

建設業支援アドバイザー制度

- 相談内容に応じて、県が専門家に依頼し、建設業者個別の課題解決を支援します。
- 企業負担はありません。

支援のしくみ ※詳しくは建設管理課HPをご覧ください。



支援窓口  
専用電話

# 088-823-9810

受付時間 9:00 ~ 17:00 (12時~13時及び休日を除く) ※支援窓口の受付時間には県庁の休日も含まれます。



高知家

高知県では、県内建設業の活性化のために、「高知県建設業活性化プラン」を策定しました。プランについては下記URLをご覧ください。  
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/171301/kennsetugyoukasseika.html>

高知県 土木部 建設管理課

2014.4

# 第14話 女性にしかできない仕事を



平成13年度(社)日本建設業経営協会会長賞  
天本 早苗さんの作品をもとに  
脚色を加えたものです。

画 しほぐま のほる





この「新3K」こそが  
「建設業の基本理念」  
と思ってもらえないかと  
いつも考えています!

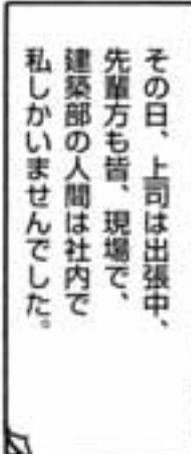
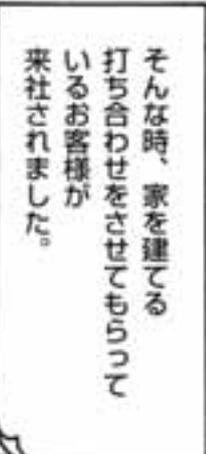


次のKは、  
町並みや景観を  
作り上げる時に  
求められる  
街・モノ・ヒトを  
観る能力の「観」!

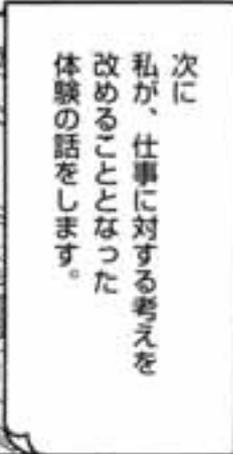
そして三つめのKは  
建設業で  
働くすべてのヒトが  
持つ職人（プロ）と  
しての「勘」!



すみません、上司が不在で  
私だけなんですが……



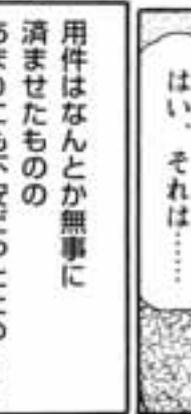
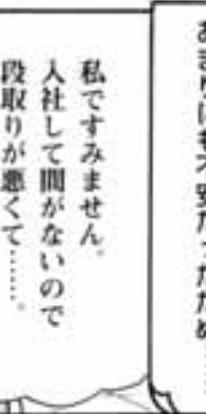
その日、上司は出張中、  
先輩方も皆、現場で、  
建築部の人間は社内で  
私しかいませんでした。



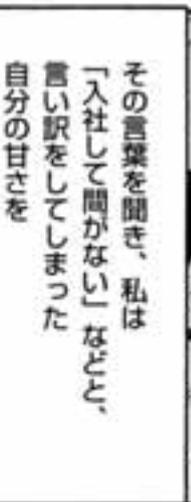
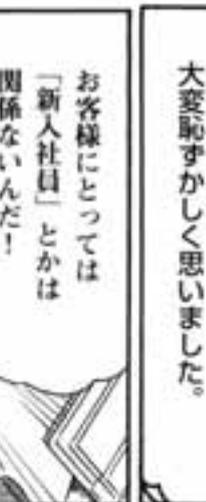
次に  
私が、仕事に対する考えを  
改めることとなった  
体験の話をしませう。



ええ



はい、それは……





では、最後に  
「建設業における  
女性のあり方」について  
私の意見を  
述べさせていただきます。



そう考えると、  
「社会人としての、  
仕事に対する責任の重大さ」を  
感じ、背筋がピンと張る  
思いがしました。  
この体験で私の中のプロ意識が  
確立したのです。



「女なんて……」と  
言われぬように。

そして、モノを築くときは  
男性的な力強さと  
たくましさを持ったうえで、  
女性らしさを兼ね備えた  
建築技術者を  
めざします。



まず、「女であること」に  
誇りを持ち、  
「女性にしかできない  
もの考え方」を  
提示しようということ。

台所や居間の設計では  
とても役に立つと思います。



やはり  
四季の唄にも  
あるように、  
大地を創るのは  
母なる女性で、  
新しい建設業を  
創るのも  
女性ですかね。



いつの日か――

ほう、建設業ですか。  
近ごろ女性の活躍が  
目立ちますね。

ええ



この二十一世紀を  
「女性が生き生きとしている  
建設業の時代」  
にしたいのです！

今後、二級建築士、  
一級建築士という  
資格を取得し、  
私の仕事で、  
建設業への女性進出に  
少しでも貢献していきたい！



期待しています！  
頑張ってください！

と、いう言葉を  
かけてもらえる日が  
来るように！



## 生活習慣を見直しましょう⑬



皆さま、お正月はいかがお過ごしだったでしょうか。おいしいものを食べ、家族でゆっくりし、体重が増えてしまった方も多いのではないのでしょうか。

そこで今回の高建では、どういった方法でメタボリックシンドロームが改善されるのかをe-ヘルスネットからご紹介いたします。

(「高建」編集担当者会事務局)

### メタボリックシンドローム改善のための基本戦略

メタボリックシンドロームの改善には、体重のたった5%を減量するだけでOKです。それだけで、内臓脂肪は減りますし、高血糖、高血圧、脂質異常も改善し、アディポサイトカインの分泌も正常になります。この減量のためには、食事と運動を中心にした生活改善が欠かせません。

メタボリックシンドロームを引き起こすおもとの原因は内臓脂肪蓄積です。たまった内臓脂肪から放出される脂肪が増加するために脂質異常をおこし、内臓脂肪から分泌されるアディポサイトカインの分泌異常をきたすために、血糖が増加したり、血圧が上昇して、動脈硬化の危険が高まるのです。

そして、この内臓脂肪蓄積を引き起こす最大の原因が、過食と運動不足であることは間違いのない事実です。ですから、メタボリックシンドロームを改善ないし予防するには、過食と運動不足を解消して、内臓脂肪を減らすことが大切なのです。過食になりがちな食生活を改めて、積極的に体を動かし適度な運動を日常生活にとり入れる、この2点がメタボリックシンドローム改善の柱になります。

さいわい、内臓脂肪は皮下脂肪に比べて、増加しやすいけれど減りやすいという特徴があります。食事量を減らすだけでも、運動量を増やすだけでも、比較的容易に減少していきますが、この二つを併せて行うのがより効果的です。

メタボリックシンドロームの改善にはそれほど厳しい目標設定は必要ありません。現体重の5%を、3～6ヵ月かけて減量するだけで十分なのです。標準体重まで無理に減量することはありません。たとえば体重80kgの人であれば5%の4kgを、3～6ヵ月で減量すればいいのですから、1ヵ月に1kg減らせば十分です。それだけで、血糖、血清脂質、血圧の値も、アディポサイトカインの分泌も改善され、内臓脂肪も減って、メタボリックシンドロームの危険を回避する目的が達成できるのです。

この目標を確実に達成するために、現在のメタボリックシンドロームの状態が、今はなんともなくても、動脈硬化の危険度が高い状態にあり、これを改善することが重要であることを、よく認識していただきたいものです。

# 統計資料

## 都道府県別許可建設業者数

(国土交通省建設業課調 平成26年3月末現在)

都道府県	大臣			知事			合計
	一般	特定	純計	一般	特定	純計	
北海道	97	83	144	18,939	2,271	19,964	20,108
青森	43	22	50	5,521	507	5,695	5,745
岩手	37	33	52	4,094	354	4,198	4,250
宮城	118	84	160	7,266	608	7,607	7,767
秋田	44	38	60	3,893	379	4,033	4,093
山形	60	54	82	4,503	388	4,646	4,728
福島	66	48	85	8,592	565	8,808	8,893
茨城	82	55	117	11,703	816	12,036	12,153
栃木	53	51	80	7,215	506	7,424	7,504
群馬	72	63	102	7,284	484	7,474	7,576
埼玉	265	152	351	22,459	885	22,896	23,247
千葉県	154	112	212	17,150	1,066	17,718	17,930
東京都	1,841	1,681	2,750	38,543	3,303	40,857	43,607
神奈川県	342	289	488	25,575	1,484	26,462	26,950
新潟	86	80	117	10,014	981	10,295	10,412
富山	90	63	112	5,055	403	5,194	5,306
石川県	88	66	115	5,220	419	5,433	5,548
福井	48	46	71	3,830	451	4,006	4,077
山梨	19	16	26	3,369	318	3,532	3,558
長野	57	55	86	7,554	766	7,895	7,981
岐阜	106	92	151	8,178	685	8,461	8,612
静岡県	100	67	137	14,487	962	14,969	15,106
愛知県	414	251	533	24,015	1,544	24,794	25,327
三重	64	48	90	7,082	600	7,295	7,385
滋賀	36	37	61	5,166	501	5,393	5,454
京都	137	118	196	10,905	955	11,410	11,606
大阪府	1,029	714	1,386	33,845	2,294	35,099	36,485
兵庫県	228	217	341	17,547	1,625	18,377	17,718
奈良	36	39	60	4,640	505	4,888	4,948
和歌山	49	44	66	4,493	539	4,679	4,745
鳥取	23	13	30	2,022	250	2,096	2,126
島根	45	27	54	2,734	404	2,905	2,959
岡山	88	72	126	6,489	864	6,937	7,063
広島	180	137	254	11,092	838	11,509	11,763
山口	66	54	95	5,823	529	6,095	6,190
徳島	32	24	42	2,996	331	3,187	3,229
香川県	73	50	95	3,702	363	3,872	3,967
愛媛	46	31	61	5,276	552	5,580	5,641
高松	10	15	23	2,758	402	2,956	2,979
福岡	298	206	391	19,348	1,853	20,413	20,804
佐賀	49	43	72	3,041	238	3,131	3,203
長門	43	35	60	4,777	499	4,968	5,028
熊本	48	47	72	6,134	708	6,476	6,548
大分	48	28	54	4,285	393	4,433	4,487
宮崎	30	27	41	4,371	472	4,579	4,620
鹿児島	41	36	56	5,309	709	5,506	5,562
沖縄	3	3	4	4,393	926	4,647	4,651
計	6,984	5,566	9,811	442,687	37,495	460,828	470,639



## 高知県内の公共工事動向(平成26年11月)

西日本建設業保証株式会社  
高知支店

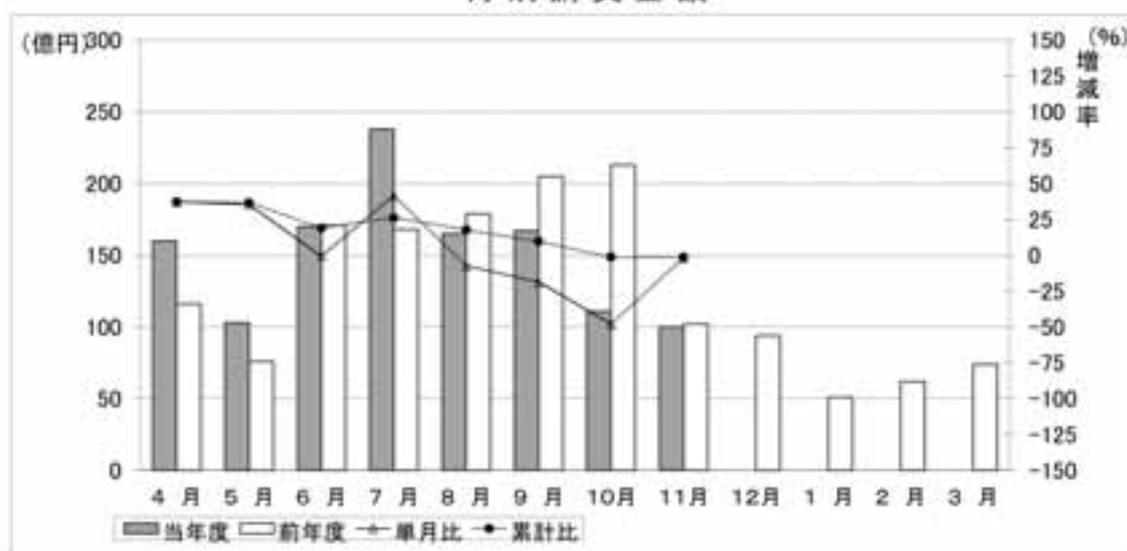
平成26年11月の状況(単月前年同月比)

平成26年4月～26年11月の状況(累計前年同期比)

累計では、件数は前年同期比7.3%減の3,025件、請負金額は同1.3%減の1,218億9,300万円となった。

これを請負金額でみると、県は増加となったものの、国は2桁減、市町村は減少となった。

月別請負金額



発注者別保証実績表

(単位:件、百万円、%)

発注者	単月(11月)				累計			
	件数	前年対比増減率	請負金額	前年対比増減率	件数	前年対比増減率	請負金額	前年対比増減率
国	17	▲ 34.6	1,490	▲ 2.5	282	▲ 19.0	29,862	▲ 14.2
独立行政法人等	3	▲ 50.0	190	▲ 22.6	20	▲ 52.4	2,805	▲ 43.3
高知県	163	▲ 30.6	3,240	▲ 25.2	1,344	▲ 12.4	46,586	8.9
市町村	215	6.4	4,894	24.3	1,339	3.0	38,213	▲ 3.5
その他	5	▲ 28.6	267	22.1	40	2.6	4,426	219.8
合計	403	▲ 15.3	10,082	▲ 1.7	3,025	▲ 7.3	121,893	▲ 1.3
四国	1,367	▲ 17.4	33,876	▲ 1.9	11,495	▲ 7.4	406,133	▲ 2.4
全国	22,156	▲ 16.1	843,749	▲ 10.4	201,067	▲ 4.3	10,969,348	2.0

平成 26 年度

# けんせつの絵コンテスト 受賞作品

## 高知県知事賞



『みんなをつなぐ高速道路』  
潮江東小学校 6年 木原 翔真

## 高知市長賞



『働く車』  
高須小学校 4年 福正 拓和

高知県建設業協会、高知県建設系教育協議会で開催した「けんせつの絵コンテスト」の受賞作品をご紹介します。  
受賞された皆様おめでとうございます。

平成 26 年度

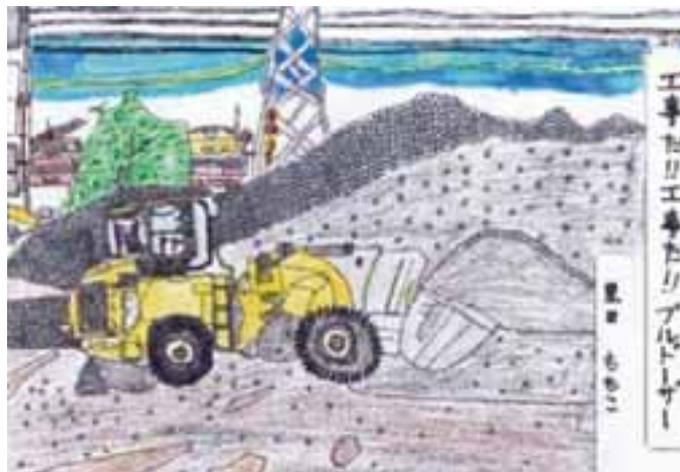
# けんせつの絵コンテスト 受賞作品

## 優秀賞

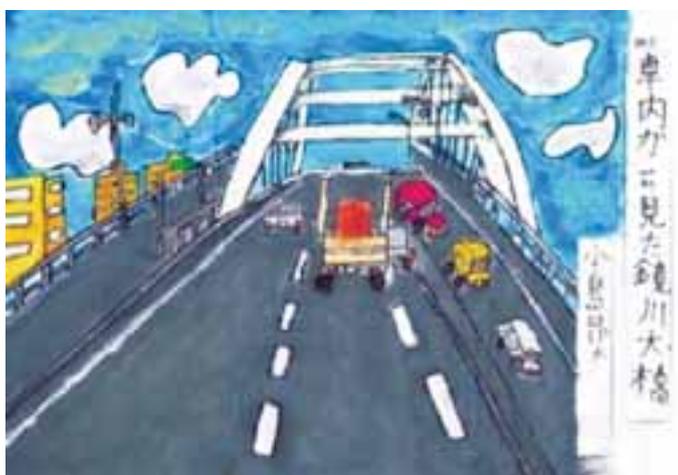
### 高知県建設業協会会長賞



『休みはないぞ!ブルドーザー』  
高須小学校4年 貞吉 翔太



『工事だ!工事だ!ブルドーザー』  
高須小学校4年 黒田 ももこ



『車内から見た鏡川大橋』  
潮江東小学校5年 小島 昂大



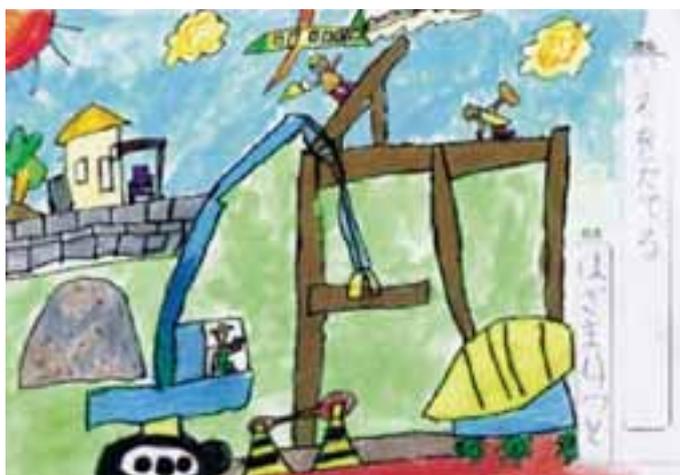
『台風が去ったあと』  
潮江東小学校4年 野町 星央

平成 26 年度

# けんせつの絵コンテスト 受賞作品

## 優秀賞

高知県建設系教育協議会長賞



『いえをたてる』  
宿毛小学校 2年 間 りつと



『堤防工事』  
高岡中学校 1年 森岡 萌香

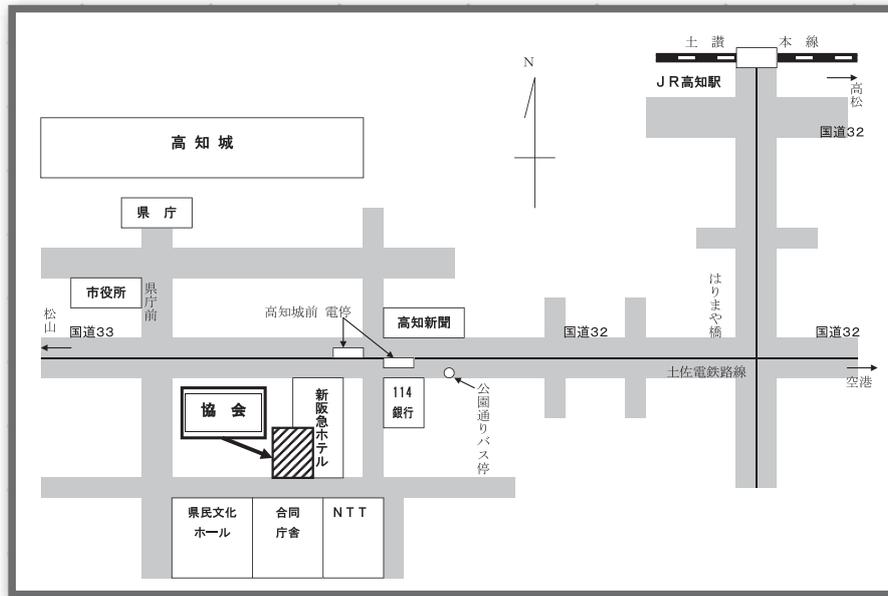


『橋の建設中現場』  
高石小学校 4年 土井 由奈



『楽しい工事現場』  
高須小学校 4年 四宮 虹

## 協会案内



〒780-0870 高知県高知市本町4丁目2-15

T E L 088-822-6181

F A X 088-823-5662

### 一般社団法人高知県建設業協会の概要

当協会は高知県の建設企業で構成する業界団体です。

理事会を中心に、常置委員会と特別委員会を組織して運営しています。

また会員企業は、土木部会・建築部会・下水道部会の何れかに属し、その業種に応じた活動も展開しています。

平成22年4月には県内12地域に支部機能を担う団体を組織し、各支部が地域の実情に応じた取組みを積極的に推進しています。

#### 【協会内組織】

##### 委員会

常置委員会 (総務・労務・土木・建築・保健)

特別委員会 (倫理委員会、コンプライアンス委員会、高知県若年建設従事者入職促進協議会)

##### 支部長会

##### 青年部連合会

##### 女性部

#### <協会が窓口となる機関>

高知県建設産業団体連合会

高知県建設会館

自由民主党高知県建設支部

勤労者退職金共済機構 建退共高知県支部

建設業福祉共済団 (法定外労災補償制度)

建設業振興基金 (建設業経理事務士検定試験)

第三者賠償責任保険

## 「高建」編集担当者会 事務局通信

「高建」の紙面充実のため次のアンケートにご協力下さい。

### ○「おめでたいニュース」コーナーへの情報提供

このコーナーでは会員企業・関係団体の皆様のおめでたいニュースを掲載しています。

(1) 「おめでたいニュース」はありますか？

【 有 ・ 無 】 (どちらかを○で囲んで下さい)

(2) 有の場合は次をご記入下さい。

① どういった内容ですか？ (該当するものを○で囲んで下さい)

【 結婚 出産 昇進 誕生日 受賞(趣味等でも可) 資格取得 入社 その他( ) 】

② そのニュースの当事者はどちらの方ですか？

【 自分 ・ 知人 】 (どちらかを○で囲んで下さい)

③ そのニュースは「高建」への掲載が可能ですか？

【 可能 ・ 不可 ・ 不明 】 (いずれかを○で囲んで下さい)

### ○「支部・会員企業・関係団体イベント情報」の提供

このコーナーでは、支部・会員企業・関係団体が単独もしくは協力して開催しているイベント情報(地域内のお祭りも含む)を掲載します。

(1) イベント情報はございますか？

【 有 ・ 無 】 (どちらかを○で囲んで下さい)

(2) 有の場合は次をご記入下さい。

イベント名：

概要：

### ○クロスワードパズル回答 (P39参照)

解答 \_\_\_\_\_ (未記入でもかまいません)

### ○「高建」へのご意見・ご感想がありましたらご記入ください。

( )

お 名 前	
所属(団体・企業)	
電 話 番 号	

ご協力ありがとうございます。下記によりご送信ください  
「高建」編集担当者会 事務局 あて

**FAX 088-823-5662**

# クロスワードパズル

## 新春スペシャル



二重枠の文字を組み合わせて言葉を完成させてください。

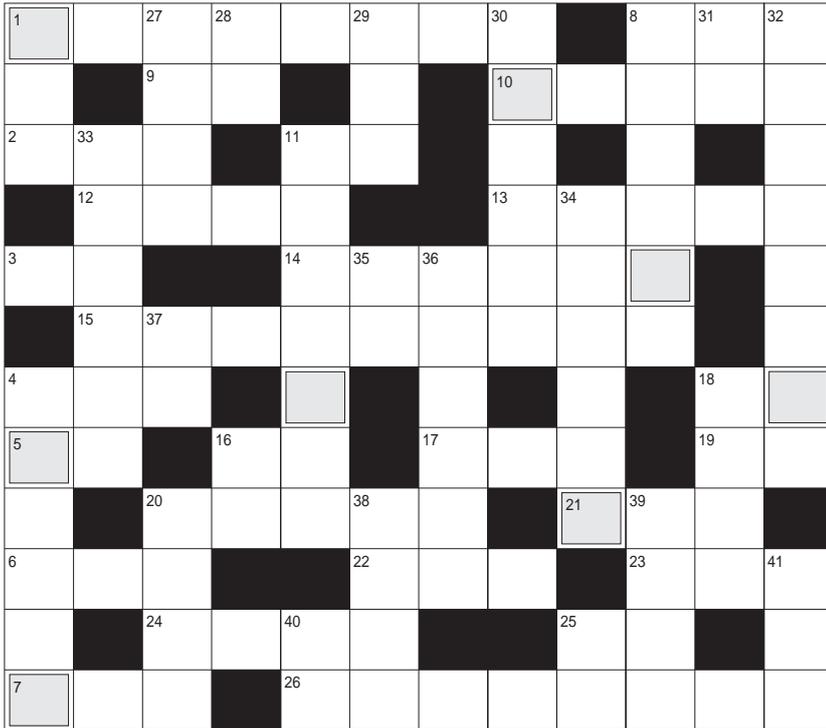
**ヒント** 2014年の流行語にノミネートされた言葉です。

正解者に抽選で**3000円**  
相当の商品券をプレゼント!

前号の正解は、秋号「金剛福寺(コンゴウフクジ)」でした。

商品券当選者  
北陵工業(株) 小野 若砂さん

おめでとうございます



### <ヨコのヒント>

- 1 刺激惹起性多能性獲得細胞の一般名。2014年1月に小保方晴子氏が、チャールズ・バカンティ氏や若山照彦氏と共同で発見したとして、論文発表した。
- 2 世界で2番目に小さいミニ国家。国連加盟国の中では世界最小。F1グランプリも開催される。
- 3 5月から8月までの夏場が旬。冬に比べグリコーゲンが何倍にもなり、甘みと旨味が増す。漢字では「海鞘」と書く。
- 4 舞台用語。客席から向かって中央から右側のこと。
- 5 乗り物に乗らずに歩くこと。
- 6 図書館に置かれる専門的職員(専門職)のこと。
- 7 仕事や勉強の余暇にする遊びや楽しみ。
- 8 イカ墨のこと。また、イカ墨由来の黒褐色をも意味する。
- 9 舌の別名。
- 10 2014年のプロ野球にて、セ・リーグで日本シリーズに進出したチーム。阪神。
- 11 外科手術や解剖に用いられる極めて鋭利な刃物。
- 12 男性が女性を壁際に追い詰めて壁に手を突く行為。
- 13 歩行者の手持ちや自転車の前カゴ入りのバッグを狙って近づいていき、近づいた瞬間に相手のバッグを奪い逃走する犯罪行為。
- 14 見つけること、発見という意味の英語。
- 15 アメリカ出身の俳優。主な作品に「ホーム・アローン」がある。
- 16 物事の道理を判断し処理していく心の働き。物事の筋道を立て、計画し、正しく処理していく能力。
- 17 犯罪者などを追いかけて捕えること。
- 18 異性をいとしいと思う心。男女間の、相手を慕う情。
- 19 自分の思うことを無理に押し通そうとする心。
- 20 両者が争っているときに、第三者が骨を折らずにその利益を横取りするたとえ。
- 21 貯蔵工程で熟成させたビール。一般に切れのよい苦みとなめらかでマイルドな味を持つ。
- 22 羊の毛のこと。動物繊維の一種。
- 23 今まで属していたところから抜け出すこと。
- 24 英語ではマジョリティという。
- 25 1988年に発生した巣鴨子供置き去り事件を題材とした映画。知らない。
- 26 2013年、発売されたニンテンドー3DS専用ゲームソフト。多角メディア展開を前提として企画され、2014年からテレビアニメがスタート。小学生を中心に流行し、社会現象を巻き起こした。

### <タテのヒント>

- 1 高知県の南西部に位置し愛媛県と境を接する市。名所として、だるま夕日、水車街道がある。
- 4 SMAPのメンバーの一人。主な出演ドラマでは、「透明人間」、「新選組!」、「西遊記」がある。
- 8 2014年11月22日に発売から20周年を迎えたゲーム機。代表ソフトとして「Dの食卓」や「バーチャファイター」がある。
- 11 ロシアの科学者。「石油の無機起源説」の提唱者として近年再評価されている。ドミトリ・
- 16 北海道出身の元大相撲力士。第58代横綱。本名は秋元 貢。の富士。
- 18 ジュゼッペ・ヴェルディが作曲し、1871年に初演された全4幕から成るオペラである。ファラオ時代のエジプトとエチオピア、2つの国に引裂かれた男女の悲恋を描き、現代でも世界で最も人気の高いオペラのひとつ。
- 20 釣りで釣った魚の像を、墨を使って紙などに転写したもの。釣り上げた魚の原寸大の記録を残すために行われる。
- 25 経済ニュース通信社が算出するアメリカ合衆国の代表的な株価指数。平均株価。
- 27 あまり重要でもないことについて、あれこれとくどくどと文句を言うさま。
- 28 ある分野について、専門的知識・技術を有していること、あるいは専門家のこと。そのことに対して敵しい姿勢で臨み、かつ、第三者がそれを認める行為を実行している人。
- 29 英語で「はい」等、肯定の意味の言葉。また、「やったぜ!」など、間投詞の意味合いもある。
- 30 女性シンガーソングライター。日本史上最も多くの売り上げを記録した「First Love」を筆頭に、オリジナルアルバム歴代売上の上位トップ2を独占している。
- 31 リンの元素記号。
- 32 第一次世界大戦後のアメリカ合衆国では禁酒法や大恐慌などによる社会的ストレスからアセチルサリチル酸を服用する人々が激増した現象。
- 33 長野県出身の女優、歌手。主なドラマに「毎度おさわがせします」、「眠れる森」等がある。
- 34 ヤブツバキの種子から採取される植物性油脂。
- 35 アルファベットの5番目の文字。
- 36 東京都墨田区にある電波塔。高さ634m。東京。
- 37 剣道や剣術、戦闘で使用される、手を保護する防具。
- 38 製品の開発や製造などに必要な技術・知識。ものごとのやり方に関する知識。
- 39 福山雅治主演のフジテレビドラマ。2007年10月15日から12月17日、2013年4月15日から6月24日2シーズン放送され映画化もされた。
- 40 物事が順調に運ばないで、こみいった経過をたどること。曲折。
- 41 相手に対してものごとを知らせること。

# 南海地震に備えちよき

## 備えちよきポイント

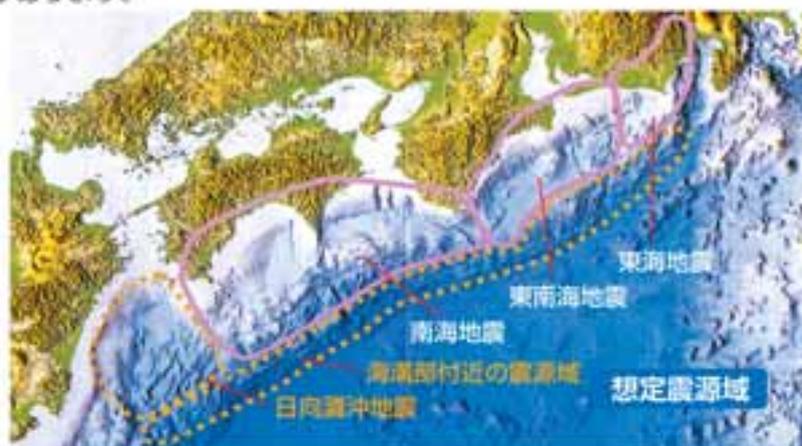
### 必ず起こる南海地震

#### 過去の南海地震

過去の南海地震は100年から150年ごとに発生していますが、東海・東南海地震と連動して起こることで地震や津波の被害が大きくなっています。さらに、これら3つの震源域に加え、日向灘など他の震源域と連動した可能性もあります。

#### 次の南海地震の特徴

東日本大震災の震源域はすべて海でしたが、南海地震の想定震源域は一部内陸部にかかっています。そのため東日本大震災に比べ揺れも強く長く、津波も20メートルを超すところもでてくる可能性があります。



海底地形図 (提供 海上保安庁海洋情報部と中央防災会議資料をもとに高知大学理学部岡村真教授改定)

## 千年に一度の巨大地震の可能性も！

#### 南海地震

必ず起こる！長く強い揺れを感じたら南海地震！

他の震源域との連動で巨大化の可能性も！

#### 津波

早いところでは3分で沿岸に到達  
高さは20メートルを超す可能性も  
少なくとも6時間は繰り返す  
第1波が最大とは限らない

#### 地盤変動による長期浸水の可能性

約2mの地盤沈下が起こるところも

#### 土砂災害は地震でも発生

中山間地の多い高知県、土砂災害の被害も甚大に！



## まず自分の命は自分で守る

### 津波から身を守ろう

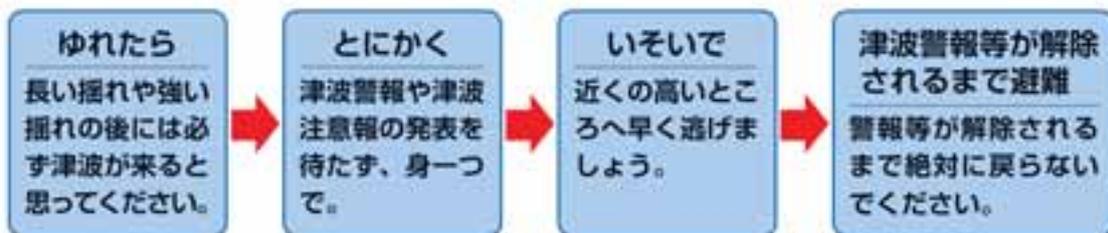
揺れがおさまってきたらすぐに避難をしましょう。

「来ないだろう」との思い込みは絶対にダメ！

# とにかく早く少しでも高い場所へ！

警報等が解除されるまで絶対に戻らない！

避難場所・避難経路は事前に確認



### 避難するためには

地震発生時、みなさんはどこにいるかもわかりません。それぞれの場所で、まずは自分の身を守りましょう。

#### 大事な頭を守ろう

部屋にいる場合は丈夫なテーブルや机の下へ。

街中にいる場合は落下物に注意し、持ち物で頭を守り、安全な場所へ。

#### 落ち着いて行動しよう

#### 危険な場所には近づかない

ブロック塀や自動販売機などのそばには近寄らない。

土砂崩れなどの危険があるところには近寄らない。



2015.3/7(土)~15(日)  
高知県高知市中心街ほかで開催!

# 土佐の「おきやく」2015

酔って候、  
浮かれて候。

いよいよ  
10回目

[www.tosa-okyaku.com](http://www.tosa-okyaku.com)

ここに人あり、  
自由あり。

みんなであい  
わさしをわかろう

土佐酒で乾杯!!



高知市議会  
議長中嶋清文  
高知市長赤松

高知市長赤松  
「高知家のおきやくは、  
ぶもしろいですよ」

西代君 土佐の「おきやく」実行委員長  
しばてん踊りの達人

高知市議会  
議長中嶋清文  
高知市長赤松

高知市議会  
議長中嶋清文  
高知市長赤松



ここがあなたのお席です  
待ちゆうさね!



高知大学観光



遊・食・体・感。シオ紀行

高知家

# まるごと 東部博

KOCHIKI MARUGOTO TOBUHAKU  
2015

室戸市・安芸市・東洋町・奈半利町・田野町・安田町・北川村・馬路村・芸西村



### お知らせ

高知県観光局に賛同するイベントは、  
フリーパスで参加できます。

高知東海フェスティバル  
西日本こぎんぎょサミット  
平成27年10月11日(土)～12日(日)

光のフェスタ前夜の宴  
平成27年11月14日(土)～15日(日)  
会場：土佐大(330)～(303)

第10回土佐の町家ロケなまつり  
平成27年11月14日(土)～15日(日)

●特別企画 高知ふるさと祭(10月1日～11月31日)  
●特別企画 高知ふるさと祭(10月1日～11月31日)  
●特別企画 高知ふるさと祭(10月1日～11月31日)

ちよと探いでよほ じゃこうち  
平成27年10月1日(土)～11月31日

まづくり豊後フェスタ(10月1日～11月31日)  
平成27年10月1日(土)～11月31日

2015年

# 4月29日開幕!

2015年  
4月29日  
12月23日



高知県東部地域博覧会推進協議会 事務局 〒794-8501 高知市安芸町大ノ丸1-4-40 TEL 0887-34-0886 <http://kochi-toubu.jp>

建設業協会は皆さまの暮らしを応援しています

“私たちの活動紹介”

- 防犯パトロール・交通安全指導を実施しています
- 各行政機関と災害時協定を締結し共に活動できる体制を構築しています
- 災害時に備えた「災害情報共有ネットワークシステム」を構築しています
- 「清潔で美しい高知県をつくるパートナーズ協定」を高知県と締結し環境美化を推進しています
- 建設業を志す若者の育成支援をしています



将来の夢は「建設マン」！  
建設業にあこがれる  
小さな“いごっそう”

マスコットキャラクター

まもるくん

「みんなの力で東北地方を復興しよう！」

**One For All!!** 遠く離れても心はひとつ！

「私たちが東北地方を応援しています」 高知県建設業協会

一般社団法人 **高知県建設業協会**

〒780-0870 高知県高知市本町4丁目2-15

**TEL.088-822-6181**  
**FAX.088-823-5662**

URL <http://www.kokenkyo.or.jp/>

土	木	部	会	TEL.088-822-6181	
室	戸	支	部	TEL.0887-22-0222	
安	芸	支	部	TEL.0887-35-2560	
南	国	支	部	TEL.088-864-2826	
嶺	北	支	部	TEL.0887-76-2341	
高	知	支	部	TEL.088-822-0322	
伊	野	支	部	TEL.088-892-0581	
高	吾	北	支	部	TEL.0889-26-0516

高	陵	支	部	TEL.0889-42-2429		
高	幡	支	部	TEL.0880-22-0769		
中	村	支	部	TEL.0880-35-2730		
宿	毛	支	部	TEL.0880-65-7755		
土	佐	清	水	支	部	TEL.08808-2-0208
建	築	部	会	TEL.088-824-6171		
下	水	道	部	会	TEL.088-822-6181	